

魅力あるまちをめざして



黒野校区の皆様、日頃は自治会連合会の諸行事に、ご理解ご協力を頂き、誠に有り

黒野自治会連合会 会長 西垣 薫

今迄に無い景観となる事でしょう。

そして、黒野地区にある岐阜大学は、社会資源の応用として、交流を進め暮らし易い環境や、地域の向上を眼指す、糧として行きたいと思えます。又、黒野まちづくりの中に、これからの「環境変化」に対応する別部門を設ける事が、必要かと思えます。

ソフト面に於いては黒野城と加藤貞泰公研究会の「あゝ黒野城下町」賛歌は、黒野地域の自然、歴史、文化が歌詞に歌いこまれ、心通じるものがあります。一方まちづくり協議会も設立以来数年が経過、三部会が自治会連合会との両輪となつて活動しています。最後になりましたが、黒野地区皆様のご健勝と、ご多幸を祈念申し上げ挨拶と致します。

難うございます。今年は、五月に天皇陛下のご即位があり年号も「令和」と改元され、新しい時代の幕開けとなりました。当地区も社会環境の変化に伴い、人口・世帯の減少・少子高齢化・一人世帯の増加となり自治会加入率が近年減少してきています。黒野自治会連合会としても、この様な状況を把握し、地域の環境に即した自治会運営と、福祉活動の充実が不可欠と考えております。さて、ハード面では、黒野近辺では東海環状自動車道西回りルートの、トンネル工事やインター付随道路が着々と進められています。黒野地域としてもこの大事業を見聞するために関係諸機関へお願いして、現場見学会を計画実現致したいと思っております。又、(仮称)岐阜インターの開通と同じ頃、岐阜薬科大学の統合移転も完遂される事と聞いており、十年以内には

ご着任紹介

校区のお世話になります。宜しくお願い致します。(敬称略)

岐阜市立 黒野小学校 校長 古田 靖志

市議会議員3期目にあたって

岐阜市議会議員 黒田育宏



本年4月に行われました市議会議員選挙におきまして、黒野地区の皆様のご支援により、3期目の当選を果たすことができました。心より感謝申し上げます。また、5月の臨時議会におきましては、建設委員会委員及び都市計画審議会委員に就任することになりました。

さて、5月1日から新しい時代の幕開けとなる新元号「令和」時代が始まりました。新しい時代にふさわしい東京オリンピック・パラリンピックが、2020年秋に開催されます。また、2021年3月末には、岐阜市役所新庁舎が完成します。さらに、2024年度までに岐阜県内の東海環状自動車道西回りルートが開通し、黒野地区には(仮称)岐阜インターチェンジが開設されます。東海環状自動車道が整備されますと、沿線都市間の移動時間が大幅に短縮され、物流の効率化や都市間連携の強化などが期待できます。また、岐阜大学医学部附属病院を活用した、災害時における人命救助や物資の緊急輸送道路としても、機能すると考えられています。

こうしたことから、5年後の開通の暁には、黒野地区も大きく変貌を遂げることになるでしょう。そのために開通を見据えて、皆様とともに企業誘致などにしっかりと取り組み、まちづくりにつなげていかなければならないと考えております。

さらには、3万㎡の空き地になっている黒野北団地周辺の開発等にも、これまた皆様とともにしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

令和元年を迎えて

岐阜県議会議員 平野恭子



5月1日、天皇陛下がご即位され、「令和元年」が始まりました。新たな元号「令和」には、「人々が美しく心寄せ合う中で文化が生まれ育つ・希望に満ち溢れた新しい時代を切り開いていく」という祈り・願いが込められていると政府から発表がありました。

令和の時代に、この黒野地区も大きく変わっていくこととなります。2024年には東海環状自動車道西回りルートが全線開通を予定しており、黒野地区では、(仮称)岐阜インターチェンジが開通予定です。それにともない、高速アクセスの強化も周辺地域の皆様と共に整えていかねばなりません。また(仮称)黒野地域ものづくり産業等集積地という産業振興の候補地としても挙げられています。そして、黒野には新しい時代を見据え、安全で安心して暮らせ、活力・魅力あるまちになるよう、黒野まちづくり協議会が設立されています。私も皆様と共に黒野地区が希望に満ち溢れた地域となるよう、取り組んでまいります。どうぞこれからもご教授の程よろしくお願い申し上げます。

黒野の、日本の、世界の 将来を担う人材を育てたい



岐阜市立黒野小学校 校長

古田 靖志

4月に黒野小学校に赴任して以来、483名の子どもたちともより、地域の皆様や保護者の皆様との新たな出会いがたくさんあり、私の世界が広がっていく喜びをしみじみと噛み締められています。日頃より地域の皆様には、見守り隊をはじめ様々な場面で子どもたちの安全や諸活動を支えていただいております。心から感謝を申し上げます。

私の母校は、小学校も中学校も廃校となりました。母校がなくなってしまうということはとて

黒野子ども会育成委員会

黒野地区の皆様には、日頃より子ども会育成委員会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

本年度も子ども会活動、インリナー研修が楽しく役立てるものになるようサポートさせて頂きたいと思っております。

4月20日にはインリナーの開講式・KYT講習会を行いました。初めは緊張した様子でしたが、大きな声で発表したり、グループ内でたくさん意見を出し合ったりとすばらしい姿が見る事が出来ました。

6月には第2ブロックの子どもフェスティバルで他校の子どもたちと交流を深めたり、冬にはクリスマス会など、楽しい行事も予定しています。2月の閉講式には、成長した子どもたちの姿を楽しみにしています。今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

子ども会育成会会長 森 美和子



も淋しいことですが、それ以上に淋しいことは、地域から子どもたちの歓声が消えてしまったことです。子どもたちの姿がなくては、地域の将来に希望を見出すことができません。

自分自身のこうした体験から、「学校は地域の学校である」ことを痛感するようになりました。そして、「黒野小学校の子どもを育てる」のではなく「黒野の子を育てる黒野小学校」であるというスタンスで邁進しようと思っております。

数年後に創立150周年を迎えようとしている黒野小学校には966の瞳が輝き、明るい歓声が絶えません。この子どもたちが黒野の、日本の、世界の将来を担う大切な人材であることを常に頭において、子どもたちの未来への可能性を拓ける教育活動に全力を投ずる覚悟でございます。今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

黒野青年OB会

自分の平安を社会との接点を 持ち続けることで保ちましょう

年をとると、どうしても自分のことだけで精一杯になってきます。体に異変が表われると、さらに弱気になってきます。とても外に向けた気力は湧き上がってきません。こうした守りの姿勢が、いつしか引きこもりを生み出し、老化を進めていくのです。

歩くことの大切さが、実感としてわかるようになって、時に夢中になってみることも人生に新たなスパイスとなります。

私達の仲間には、みなさん幾多の人生の波や経験を積み重ねた方々です。お互いが外に出てのボランティア活動を行うことで、支え合っています。ご一緒してみませんか。私達の団体には、いごちの悪い垣根はありません。気軽に参加ください。待っています。

黒野青年OB会会長 田中 昭彦



黒野白寿会連合会

白寿会だより

平成から令和へと変わった、5月6日黒野白寿会連合会の定期総会並びに福祉大会が盛大に開催されました。総会では事業報告や会計報告、役員改選があり新年度の事業計画予算が承認されました。

福祉大会では黒野の歴史と賛歌「あゝ黒野城下町」の合唱、黒野城と加藤貞泰公研究会の発表があり、その後笑い感動の新之介エンターテイメントショーが行われ、楽しく意義ある一日となりました。しかし、反省点として総会の中で発表した会員数が前年度817名が今年度は768名と49名の大幅減員となりました。原因については色々と考えられますが、高齢者はまだまだこれからどんどん増加してゆきます。もう「人生百年時代」とも言われますが問題は希薄化する人間関係、人と人との絆が薄れて行く事に歯止めがかりません。

これが今の地域社会が持つ大きな問題ではないでしょうか。人生の先輩である私達はその範を示さねばと思えます。町内を主体とした仲間づくりを行い、その地域の習慣や伝統を守る活動のリーダーシップを取って欲しい、そんな思いで頑張りたいと思います。

黒野白寿会連合会会長 郷 康夫



黒野水防団

水防団の活動

日頃は水防団活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、水防団の活動といたしましては出水期を迎え皆様の生命、財産を水害などから守るべく各自自治会から選出して頂いた方々が訓練、講習などを受けいつ発生するか予想できない災害に備えております。

これからも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



黒野水防団団長 森口 義博

黒野青少年育成市民会議

令和時代も青少年育成活動を支援します。

地域の皆様には日頃より、青少年育成市民会議の活動にご協力いただきありがとうございます。黒野地域青少年育成市民会議で、昭和48年より始めた『ミニ集会』は47年目を迎えます。今年度も6月4日より、各町内で始まります。少子高齢化の中で地域の子育てについて、活発な意見の交換を願います。

『夏休みふれあい町内づくりラジオ体操の会』は38年目を迎えます。地域の交流や、健康作りにお役立て下さい。地域内に設置した『タイヤ鉢への花植え』は31年目を迎えます。0歳児の親子対象の『親子ふれあい教室』は24年目を迎えます。対象のご家庭へ案内が届きます。たくさんの方の参加をお待ちしております。様々な活動が昭和から平成、令和へと長年続けてこられたのも、地域の皆様のご協力によるものと感謝しております。

黒野青少年育成市民会議では、地域と家庭と学校が連携を深め、子どもたちが健やかに育つようこれからも活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。



黒野青少年育成市民会議
5月27日より開催
ひろば「開く」の
ドッジボールや
ポーツ遊び

黒野青少年育成市民会議会長 工藤 治示

日赤奉仕団

黒野地区の皆様には日頃より日赤奉仕団活動に、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。私たちは赤十字の国籍、人種、宗教に関係なく人道的ボランティア活動を通じて地域社会に貢献したいという思いを持ち活動しております。主な活動として、まして岐阜支部は赤十字病院、清流マラソン、献血、長良川清掃や岐阜敬老会のお手伝い、黒野地区では介護施設での理髪、清掃、夏祭りのお手伝いなど行っています。



自治会連合会の皆様のご協力のおかげで、15名の方が黒野奉仕団に登録いただき活動をしていただいております。黒野地区防災訓練等のお手伝いを行っております。

日赤奉仕団黒野団長 竹中恵美子

岐阜北交安協黒野支部

『守ろう、子どもとお年寄り』

黒野校区の皆様には、平日頃より交通安全活動にご理解ご協力賜りまして誠にありがとうございます。本年度は統一選の為に1ヶ月遅れの全国交通安全運動も終わりましたが、依然として校区内の朝夕のラッシュ状態は緩和される事なく続いております。一度事故が起きますと、大変な心労と余分な出費が伴います。是非当事者とならないよう、充分お気をつけ下さい。危険箇所の点検や改善も行いますので、過去にヒヤッとされたような場所等ありましたら教えて下さい。死亡事故根絶に向けて、標題をモットーに行事を行って参ります。各町内の交通安全委員さんや役員各位のご協力を切にお願い申し上げます。

岐阜北交安協黒野支部長 松井 直樹



渋滞の激しい折立稲葉信号手前

黒野スポーツ少年団

地域の皆様には日頃から黒野スポーツ少年団の活動にご理解をいただきありがとうございます。

黒野スポーツ少年団は7つのクラブで構成されており、160名を超える団員が在籍しています。各クラブでは日頃の練習や試合に汗を流すほか、キャンプや合宿などを通して団員の心と身体の育成に努めています。また季節ごとに日頃使わせていただいている体育館・道場・グラウンドなどの大掃除をすることによって道具や場所への感謝の心も育まれています。そのような各クラブの活動に加え少年団全体のグラウンドゴルフ・餅つき・大縄跳び・ボーリングなどクラブ間の交流イベントがあり、今年度は初めての試みとしてニコニコバザーを催しました。各クラブでは年間を通していつでも見学・体験を受け付けています。



黒野スポーツ少年団団長 柴田 弘明

黒野体育振興会

黒野校区の皆様には、日頃より体育振興会事業活動にご理解とご協力を頂き誠に有り難うございます。校区民の健康とふれあいに役立つ活動を行い、明るく楽しい地域づくりに努めてまいります。

本年度は、黒野自治会連合会主催の令和元年第37回、黒野校区市民大運動会が開催されますので、ご協力、ご参加を頂きます様により多くお願い致します。又、本年度も左記の通り事業を計画致しましたので、皆様お話し合わせの上、是非ご参加頂きます様より多くお願い致します。

令和元年度事業計画

- 5月9日 新役員総会の開催
- 6月9日 校区親睦グラウンドゴルフ大会
- 9月8日 各種団体親睦グラウンドゴルフ大会
- 10月6日 令和元年第37回黒野校区市民大運動会
- 10月20日 校区親睦グラウンドゴルフ大会
- 11月23日 歩け歩け運動大会
- 12月1日 新スポーツ交流会(ふらばる、バレーボール)
- 2月16日 町内対抗卓球大会
- 3月26日 年度末総会の開催
- その他協賛事業

黒野小運営委員会(7月28日 夕涼み会に協力)
黒野まちづくり協議会(8月5日黒野ラジオ体操会に協力)

体育振興会会長 笹田良司

北消防団黒野分団

黒野地域の皆様には、日頃より消防団活動へのご協力、ご理解を賜り、令和元年となりました本年度も新入団員を迎えることができました。皆様のご協力に深く感謝しております。ありがとうございます。

今後の活動を通して、黒野地域の皆様の役に立つ存在、頼りになる消防団として、精進してまいります。引き続き、ご支援ご協力をお願い申し上げます。



岐阜市北消防団黒野分団団長 北村 竜一



黒野女性防火クラブ

標語「ひとつずつ
いいねーで確認
火の用心」



黒野女性防火クラブは、各町内2名の委員さんと本部役員1名増えて6名の70名で活動します。防火クラブは各町内の委員さん、消防団の協力のもと、毎月1日又は15日の夜8時から9時まで時間を分けて、地域の安全・安心のために消防団の車輛に乗り、広報活動をしていただいています。その他、自治会・消防団・水防団・市民消防隊の活動に協力させていただいています。地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

黒野女性防火クラブ会長 野々村恵子

岐阜市母子寡婦福祉連合会

明るく力強く生きる

校区の皆様には、日頃より母子寡婦福祉にご支援頂き、有り難うございます。

令和元年度の事業計画も連合会で決まり、一人親家庭を対象に行事を計画いたしました。



- 一日親子の集い
- 南知多ビーチランドとバーベキュー(8月4日)
- デイズニー旅行(車中泊)(8月23日~25日)
- 若年母子の集い(クリスマス会)岐阜市民福祉活動センター(12月8日)

その他、学習支援ボランティア事業、電話相談事業、総会、研修大会、福祉大会を行っております。一人でも多くの方が参加される事を願っております。

黒野母子寡婦福祉連合会会長 大嶋 弘子

令和元年度 黒野自治会連合会主要行事

実施項目	実施日	備考
1 連合会自治会長と校区岐阜市議、警察、消防、小学校、JA各長の顔合せ	4月22日(月)	済
2 自治会連合会役員と校区各種団体長との合同会議開催	5月27日(月)	済
3 社会福祉協議会黒野支部役員と校区民生委員・児童委員による視察研修に参加	6月4日(火)	済
4 青色回転灯パトロール講習会 黒野校区くらしの安全推進(パトロールの実施)	5月21日(火)	済
5 資源分別回収の実施(自治会連合会分担)4ヶ月	12月~3月	毎月第2土曜日
6 各自治体単位で行う人権学習(町内学習)の実施	8月~11月	町内単位
7 黒野校区「敬老祝賀会」の実施	9月16日(祝)	黒野小学校
8 黒野校区市民運動会に参加	10月6日(日)	黒野小学校
9 黒野自治会連合会主催による防災訓練の実施(総合)	10月27日(日)	黒野小学校
10 黒野校区「ひとり暮らし高齢者の集い」に協力	10月5日(土)	黒野会館
11 黒野校区「新成人を祝い励ます会」の開催	令和2年 1月12日(日)	西部コミセン (定例会兼)
12 黒野自治会長研修旅行の実施(行く先未定)	2月15日(土)~16日(日)	(定例会兼)
13 高齢者介護福祉教室開催	9月14日(土)	黒野会館
14 「やろまいか、今日から変える生活習慣」の講演会開催	6月28日(金)	

- その他
- 1 自治会長定例会議(毎月10日を原則)1月、2月は変更(10日が日曜日の場合は月曜日に繰越)
 - 2 黒野校区各種団体との交流
 - 3 黒野校区美化運動の実施(ごみゼロ、クリーンシティー)
 - 4 岐阜市の行なう各種行事への参加
 - 5 岐阜市社会福祉協議会の行う各種行事への参加、及び黒野支部の事業への参加、協力
 - 6 黒野まちづくり協議会との共催、協力
 - 7 各種募金運動に参加協力
 - 8 その他、黒野校区発展のための各種事業の実施

新青パト車の愛称が
決まりました。

平成31年1月下旬にお披露目した青パト車の愛称を、黒野小学校の皆さんに考えてもらいました。200余名の児童生徒の皆さんから応募があり、その内から選ばれた名前は「通守」(ツウモ)さんとなりました。

当時5年生の久世悠誠さんが名前の由来を「青パト車が子ども達の通学を見守ってくれる」という事を考え「通守」と応募、見事1位に選ばれました。また、3月末黒野小学校で表彰状と記念品が久世悠誠さんへ、黒野地区くらしの安全推進委員会 西垣薫会長より贈られました。

黒野小学校の児童下校見守りで「通守」さんは巡回を行っています。黒野地域の皆さん、青パト車の運転ご協力を今後ともよろしくお願い致します。

黒野地区くらしの安全推進委員会



青パト車に張られた愛称ステッカー

令和元年度
黒野自治会連合会役員

- 会長 西垣 薫(御望)
- 副会長 堀田 啓二(下鶴飼)
- 副会長 神山 富雄(共和町)
- 副会長 久世 和明(折立)
- 理事 岩本 和仁(西畑)
- 理事 白木 義高(下鶴飼)
- 理事 笹田 洋司(黒野)
- 理事 森 清次(今川)
- 理事 吉田 光夫(千万町)
- 理事 河口 嘉男(黒野)
- 監事 郷 侑二郎(大学北)
- 監事 池本 孝夫(黒野)
- 会計 田口 勝廣(黒野南)
- 事務局長 澤島 勝美(黒野)
- 事務次長 小島 清之(黒野)
- 社協主事 平野 徹弘(黒野南)
- 社協次長 田口 勝廣(黒野南)

編集後記

機しくも令和元年度から自治会連合会の事務局の末席にお世話になる事になりました。

「くろの広報」6月10日発行の第294号は、ほぼ印刷に廻すばかりの状態です事務局長から懇切にこの「状態に」なるまでの経緯を教えてください、事務局の「縁の下」の仕事を一部を垣間見、知る機会と為りました。少しでも多くの会員皆様が愛読して頂けます事を祈念致します。

連合会事務局次長 小島 清之

高齢者介護予防教室

社協では、自治会連合会の役員と筋トレクラブの協力により、「高齢者介護予防教室」を5月11日(土)には西部保健センターの大野弥生先生の講演で、開催しました。

身体は老化するが、筋肉は老化しない、筋肉を動かさなければ退化する。黒野の皆さんが、筋肉トレーニングや散歩などにより元気で長生きしていただきたいと思います。次回は9月14日(土)の予定です。



くろの
社協だより

第 35 号
発行
岐阜市社会福祉協議会
黒野支部

子育て支援事業

青少年育成市民会議主催の『親子ふれあい教室』が黒野会館・黒野児童館と黒野こども園で開催されています。『親子ふれあい教室』は0歳児の教室ですがこのほかにも、1歳児、2歳児の教室もあります。

社協黒野支部では子育て支援事業の一環として協力しております。



保護司会



最初に「支え合いマップ」をお願いして5年目となります。町内に状況も変わっていると思われ、作り直しを各自治会にお願いしております。皆さんのご協力をお願いいたします。

作成
「支え合いマップ」の

黒野まちづくり協議会総会開催

平成31年4月11日、黒野会館においてまちづくり協議会の総会が開催されました。開会にあたって、賛歌「あゝ黒野城下町」を全員で合唱し議事に入りました。来賓として、岐阜市役所市民参画部次長石塚隆様、市議会議員信田朝次様、黒田育宏様、郷英明様、小学校校長古田靖志様をお迎えしご挨拶を頂きました。総会で審議、決定された事業計画、役員は次の通りです。



くろの
まち協だより

第 12 号
発行
黒野まちづくり協議会
事務局

【安心・安全・防災部会】

- ・夜間青パト巡回活動の継続
- ・黒野地域ハザードマップ勉強会開催
- ・防災施設等の見学会

【福祉・教育部会】

- ・高齢者見守り(マップ作りと救急キットの配布)継続
- ・高齢者介護予防教室の開催
- ・「夕涼み会」運営に参画し協力

【文化・歴史・スポーツ部会】

- ・黒野城跡公園イルミネーションに協力(4月28日～5月4日)
- ・第6回 黒野歴史探訪(黒野、下鶴飼、小野)
- ・第6回 黒野ラジオ体操会開催(8月5日)



次のとおり役員が選任されました。(※印は新任です)

- 会長 西垣 薫
- 副会長 堀田 啓二 (福祉・教育部会長)
- 副会長 神山 富雄 (文化・歴史・スポーツ部会長)
- ※副会長 久世 和明 (安心・安全・防災部会長)
- 副会長 留田 武
- ※ 工藤 治示
- 市川 妙子
- 笹田 良司
- 河本 耕三
- 池本 孝夫
- 河川 嘉男
- 松井 直樹
- 玉木 政芳
- 島塚 正治

あゝ黒野城下町

一 古城の里に 春を呼び
若き城主の 面影を
蛇の目の紋に 誇りもち
心を結び 時を越え
住み良い暮らし めざす町
あゝ故郷の城下町

二 鶴飼の里に 御望の山
古き説話の 小川市
黒野の歴史 誇りもち
ホタル飛び交う 板屋川
豊かな自然 守る町
あゝ故郷の城下町

三 黄金の里に 伊自良川
芭蕉・寸木 句碑たずね
築きし文化 誇りもち
学びの園に 夢託す
明日に向かって 歩む町
あゝ故郷の城下町

「夕涼み会」が 開催されます。

昨年は、台風の影響で急遽中止になってしまい子供たちも残念だったと思いますが、今年も、7月28日(日)に開催されます。黒野小学校運営協議会を中心に地域の各種団体が分担し協力し合って実施に当たります。黒野まちづくり協議会も夕涼み会の運営に参加していきます。



今年は、4月28日～5月4日にかけて10連休の中で開催されました。2日目の29日には、「平成」ありがとう、「令和」よろしくのイベントを催し、柴橋岐阜市長に來場して頂き、黒野城武将隊も加わって「平成」から「令和」のイルミネーションの前で賛歌「あゝ黒野城下町」を合唱するなど盛り上がりました。

**黒野城跡公園
イルミネーションが
盛り上がりました。**

第6回 黒野ラジオ体操会 を開催します。

平成27年に黒野小学校グラウンドで行われたNHK夏期巡回ラジオ体操会の開催日に合わせて今年も8月5日(月)に第6回黒野ラジオ体操会を開催します。

毎年、小学生から高齢の方まで多くの皆さんに参加して頂いています。この機会に早朝のラジオ体操に親しみ暑い夏を元気に過ごしたいと思っ
ています。
皆様のご参加をお願いします。



第6回「黒野歴史探訪」を 開催します。

今回は、黒野町、下鶴飼、小野です。
6月15日(土) 8時30分 黒野城跡公園集合

黒野歴史探訪も今回で6回を数え、今回で黒野地域の歴史めぐりが一巡することになります。日頃、車で通りすぎてしまっている所を歩いて、風景を肌で感じながらめぐります。私たちが知らなかった郷土の歴史を目にして、毎回、新鮮な驚きを感じています。黒野会館窓口で受付しています。皆様のご参加をお待ちしています。



ホームページ「黒野まちづくり」が 開設3周年になりました

自治会連合会をはじめ各種団体の行事案内や開催状況をタイムリーに発信しています。平均すると月に5件から6件になります。最近の例では、消防団の特別点検の記事などが多くの方が見て頂いていて、年間累計では、4,000件、2,000名がホームページを訪れています。また、運営委員の中でこれとは別に地域の生活情報を取り上げる場があると良いとの事になり、フェイスブックページで「くろのなう」を準備しました。幅広く活用されるよう運用方法を検討していきます。

